

# SHINKIN REPORT

松本信用金庫の現況

第95期 ディスクロージャーレポート

2016



地域とともに、  
人々と明日を目指します。

地域社会と松本信用金庫

ごあいさつ

理事長 田中 鈴生

## 現況と取組

中期経営計画等

『しんきんスクラム強化3カ年計画』

平成27年度の業績ハイライト

## 地域とともに 特集

地域社会の発展に貢献

「この街で生きる。」



# 地域社会と松本信用金庫

地域とともに、人々とともに、明日を目指します。

当金庫は、松本市を中心とする中信地域を主たる事業区域として、中小企業や地元の方々を会員とする協同組織形態の金融機関です。相互扶助の経営理念の下、地域の中小企業の事業活動の円滑な遂行と個人のお客さまの生活の安定のため取組んでおります。

地域のお客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地域で資金を必要とするお客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをするともに、地域社会の一員として地域の中小企業の皆さまや住民の皆さまとの強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展とさらなる活性化に貢献する努力を図っております。

また、金融機能の提供にとどまらず、企業の社会的責任を果たすべく、組織として、また役員個々として地域の文化、環境、教育といった面においても広く貢献してまいります。

※計数はすべて平成28年3月末現在です。



**松本信用金庫**  
 常勤役職員数/313名  
 店舗数/28店舗  
 (うち出張所2店舗)

- 環境への取組み**
- 当金庫は、企業の社会的責任として、地球環境、循環型社会づくりの貢献へ積極的に取組んでおります。
- ノーマイカーデー運動への参加
  - エコ対応住宅についての住宅ローン金利の優遇
  - クールビズ、ウォームビズの実施
  - 環境配慮型通帳を使用
  - 電力使用量、コピー用紙使用量、車両燃料使用量の実態把握と削減への啓蒙
  - 店舗周辺の清掃活動など



## CONTENTS

**Top Message**

「ごあいさつ 基本方針/基本理念/行動理念/当金庫の概要」…………… 3

**本編**

「現況と取組」…………… 5

「中期経営計画等」…………… 7

「しんきんスクラム強化3カ年計画」…………… 7

「地域密着型金融推進計画」…………… 7

「金融円滑化への取組み」…………… 7

平成27年度の業績ハイライト…………… 7

お客さまのご預金について/お客さまへの融資について…………… 7

収益の状況について/経営指標…………… 7

**地域とともに 特集**

「地域社会の発展に貢献」…………… 9

「中小企業の経営支援」…………… 11

「地域活性化への取組み」…………… 13

「松本信用金庫のサークル活動」…………… 15

**当金庫の概要**

「松本信用金庫ネットワーク」…………… 17

「役員一覧/組織図/事業内容/当金庫の歩み」…………… 19

「総代会制度」…………… 21

ごあいさつ

松本信用金庫は、地域とともに、人々と明日を目指します。



皆さまには、口頃から松本信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当金庫に対するご理解をより一層深めていただくため、本年もディスクロージャー誌「しんきんレポート2016／松本信用金庫の現況」を作成いたしました。当金庫の経営方針や最近の業績に加え、各種戦略への取り組みなどをまとめておりますので、ご覧のうえ、ご理解を賜れば幸いに存じます。

昨年の我が国経済は、アベノミクスの推進による円安と株高が持続し、輸出型の大企業製造業を中心に企業業績が堅調に推移、外国人観光客の増加効果もあつて、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、米国の金利引き上げ、中国など新興国経済の減速、欧州の政治不安などから不透明感が強まり、年明けからは円高・株安に転じており、先行きに不透明感が増しております。

一方、地域経済は、高齢化や人口減少、空洞化といった従来からの構造的な課題を抱え、依然として停滞感の強い、厳しい状況にあります。特に私達の主要なお取引先である中小企業の多くは、いまだ業績の改善を見るには至っておりません。地域経済の活性化なくして日本経済の再生はなく、国民一人ひとりが豊かさを実感できる地域社会の実現が何よりも強く求められております。政府の「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」の施策が早期に実行に移され、景気回復の動きが地域に波及することを強く期待しております。

こうした状況の中にあつても、当金庫としても待ちの姿勢ではなく、地域に密着したきめ細かい課題解決型金融の推進を図り、円滑な資金供給を通じて地域経済を支えることで、地域金融機関としての責任を果たすべく努力を続けてまいりました。その結果、当期は、13億37百万円の当期純利益を計上することができ、健全性の指標である自己資本比率も15.03%と、さらなる経営体質の強化を図ることができました。

平成28年度は、新中期経営計画「しんきんスクラム強化3カ年計画」の2年目であります。この計画のもと、引き続き地域の皆さまとの連携をさらに深め、地域の皆さまからお預かりした大切な預金は、できる限り地域の皆さまに使っていただき、地域の皆さまのお役にたてるよう努力し、地域社会の発展に少しでも貢献することを目指してまいります。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年7月

松本信用金庫 理事長 田中 鈴生



シンボルマークについて

松本信用金庫のヘッド文字(マ)をモチーフに、親愛・愛情を意味する花(ハ)をシンボライズして、当金庫の地域への思いを表しています。

基本方針

当金庫は大正11年(1922年)の創業以来、地域社会の要請に応え、地域金融機関としての使命と責任を自覚し、常に地元とともに栄え、豊かな明るい街づくりに奉仕する。を基本理念として事業を展開してまいりました。そして、これからも地域社会の一員として皆さまのお役に立てる金融機関となるよう、積極的な活動の展開により、さらに健全かつ強固な経営基盤を構築してまいります。

基本理念

地域社会の要請に応え、地域金融機関としての使命と責任を自覚し、常に地元とともに栄え、豊かな明るい街づくりに奉仕する。

行動理念

- 一、会員、顧客に対し、誠意を持って奉仕しよう。
- 二、和の精神を旨とし、常に業績向上のため前進しよう。
- 三、健康で円満な家庭と、楽しい職場づくりに努力しよう。

当金庫の概要 平成28年3月31日

- 本店所在地 〒390・0873 長野県松本市丸の内1番1号 電話 0263・35・0001
- 設立…大正11年2月
- 預金…3,885億円
- 貸出金…1,789億円
- 出資金…11億円
- 常勤役員数…313人
- 店舗数…28店舗



# 中期経営計画等

## 中期経営計画

### 『しんきんスクラム強化3カ年計画』

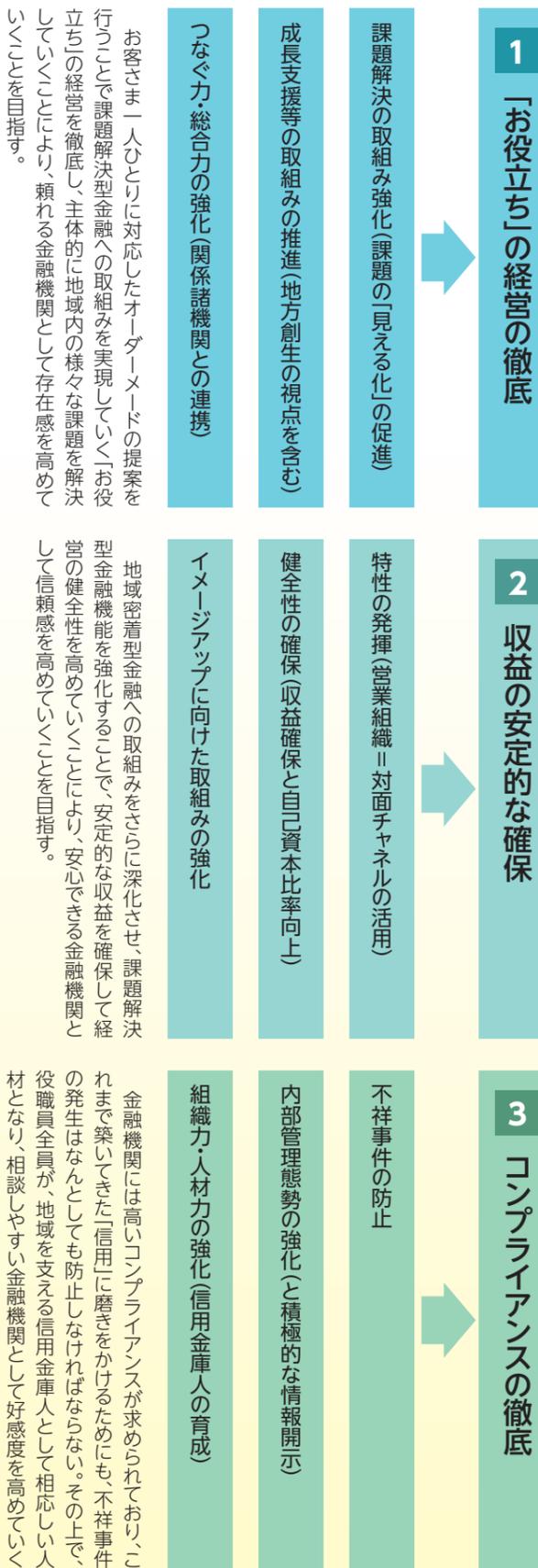
平成27年4月～平成30年3月

『つなぐ力』のさらなる発揮 ～独自性発揮による地域の成長と価値創生をめざして～

〔計画理念〕

当信用金庫が「つなぐ力」地域の様々な主体を結び付ける役割を引き続き発揮しながら、積極的に地域やお客さまの課題を解決していくことに努めるとともに、政府の成長戦略も意識しながら、地域の成長発展に向けて取り組みを通じて、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指す。

### 3つの基本方針



## 地域密着型金融推進計画

平成27年4月～平成30年3月

当金庫では、平成27年度からの中期経営計画「しんきんスクラム強化3カ年計画」『つなぐ力』のさらなる発揮～独自性発揮による地域の成長と価値創生をめざして～を策定し、同計画における地域密着型金融の方針を基に、新たな「地域密着型金融推進計画(平成27年4月から平成30年3月)」を定め、具体的な各種取組を積極的かつ継続的に推進していくこととしております。

### 〔地域密着型金融推進〕の基本方針

当金庫は「お役立ち」の経営の徹底により、地域社会のさらなる発展、地域経済の活性化に積極的に貢献することを目指します。そのために地域の様々な主体を結びつけて新たな価値を生み出す「つなぐ力」を引き続き発揮し、地域に根ざした金融機関としての役割を果たすよう努めます。

### 3つの柱

- I お取引先に対するコンサルティング機能の発揮**
  - 経営改善支援、事業再生支援の強化
  - 起業・新事業展開支援の強化
  - 外部専門家・外部機関等との連携強化による支援の強化
  - 事業承継支援の強化
  - 課題解決型金融を担う人材の育成
  - 販路拡大支援の強化
- II 地域の面的再生への積極的な参画**
  - 地域経済活性化への取組強化
- III お客様満足度向上への取組、地域や利用者に対する積極的な情報発信**
  - お客様満足度の向上(利用者意見の経営への反映、資産形成コース・資金コースへの対応等)
  - 情報開示、経営や資産形成に役立つ情報などの積極的な発信
  - 相談・苦情処理機能の強化
  - 地球環境の向上への取組

## 「金融円滑化への取組み」について

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に全力を傾注して取組んでまいります。

平成25年3月に期限到来となった改正中小企業金融円滑化法ですが、期限到来後もお客さまに対して、期限到来前と変わらず、弾力的・迅速かつ真摯な対応に努め、金融の円滑化を積極的に推進してまいります。

### 〔取組み方針〕

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取組めます。また、事業のためのご融資に関わる個人の保証については、原則として経営に携わらない第三者の方の保証は求めないこととするほか、平成25年12月5日に公表された経営者保証に関するガイドラインの趣旨や内容を十分踏まえた対応を行います。

### 金融の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、右記取組み方針を適切に実施するため、理事会、金融円滑化管理委員会、金融円滑化管理責任者、金融円滑化実施責任者の役割を明確にし、必要な態勢整備を図っております。

### 具体的な体制内容について

- ① お借入条件の変更等の申込みに対する対応状況を適切に把握するための体制
  - ② お借入条件の変更等にかかる苦情相談を適切に行うための体制
  - ③ 中小企業者の事業についての改善または再生のための支援を行うための体制
- 他の金融機関等との緊密な連携
- 当金庫は、複数の金融機関からお借入れを行っているお客さまからお借入条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

### 苦情相談窓口

営業店においては、金融円滑化実施責任者が中心となり苦情相談を承ります。また、本部においては、業務監査部がお客さまからの苦情相談を直接お受けする体制とし、営業店と本部が連携して対応します。

※平成27年度の「地域密着型金融推進計画」の詳細および「金融円滑化への取組み」につきましては、当金庫ホームページに掲載しておりますのでご参照ください。

# 平成27年度の業績ハイライト

## 平成27年度の経営環境

日本経済は、アベノミクスの推進による円安と株高が持続し、輸出型の大企業製造業を中心に企業業績が堅調に推移、外国人観光客の増加効果もあつて、企業収益は高い水準を維持し、雇用・所得環境は良好に推移したことから緩やかな回復基調が続きました。しかしながら個人消費に関しては、記録的な大雨や暖冬等の天候不順による一時的な要因もあり、停滞感がみられております。また、アメリカの金利引き上げ、中国など新興国経済の減速、欧州の政治不安などから海外経済の不確実性は強まり、年

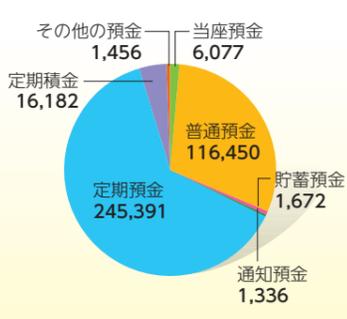
### お客さまの「預金」について

地域の皆さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、目的や期間に応じた各種商品をご用意しております。また、新商品の企画・開発やサービスの一層の充実に向け努力してまいります。

#### 預金積金

預金は、個人向けに特別金利定期預金キャンペーン等を実施して積極的に推進した結果、個人定期預金を中心に着実に増加し、対前期比14.1億増加の3,885億円(3.77%増加)となりました。

預金積金の科目別内訳  
(単位：百万円)



預金残高 (単位：億円)



平成28年3月末  
預金積金残高 **3,885** 億円

### お客さまへの「融資」について

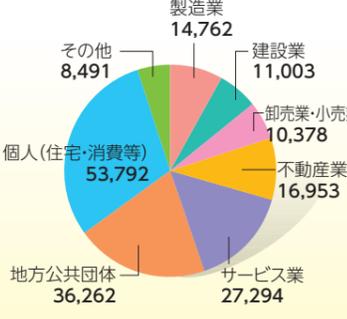
お客さまからお預かりした預金積金は、会員の皆さまの様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形で地域社会に還元しております。

なお、預貸率(預金積金に占める貸出金の割合)は46.05%となっております。

#### 貸出金

貸出金は、資金需要の低迷を主な要因として、一般法人向け、個人向けともに減少したものの、地方公共団体向けが大きく増加し、対前期比39億増加の1,789億円(2.27%増加)となりました。

貸出金業種別内訳  
(単位：百万円)



貸出金残高 (単位：億円)



平成28年3月末  
貸出金残高 **1,789** 億円

### 収益の状況について

#### 業務純益

資金運用収益の減少に加え、資金調達費用の増加により資金利益は減少、国債等債券売却益なども減少したため業務収益は減少し、業務純益は対前期比8億37百万円減少して、9億55百万円となりました。

※業務純益：業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。



平成27年度  
業務純益 **955** 百万円

#### 経常利益

不良債権処理費用が減少したことで臨時費用は減少したため、経常利益は対前期比2億26百万円増加して、15億59百万円となりました。

※経常利益：業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の経常的な営業活動の結果を示しています。



平成27年度  
経常利益 **1,559** 百万円

#### 当期純利益

当期純利益は対前期比14百万円増加して、13億37百万円となりました。

※当期純利益：経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいわれます。



平成27年度  
当期純利益 **1,337** 百万円

### 経営指標

#### 自己資本比率

金融機関の安全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、対前期比1.17ポイント上昇して、15.03%となりました。安定した収益確保による利益剰余金の積上げにより、信用金庫に求められる国内基準4%を大幅に上回っています。



平成28年3月末  
自己資本比率 **15.03%**

#### 不良債権残高・不良債権比率 (金融再生法ベース)

不良債権残高は25億49百万円減少して、12.8億38百万円となりました。また、不良債権比率は対前期比1.62ポイント改善して7.12%となりました。

※不良債権比率II(金融再生法上の不良債権÷金融再生法上の開示債権×100)

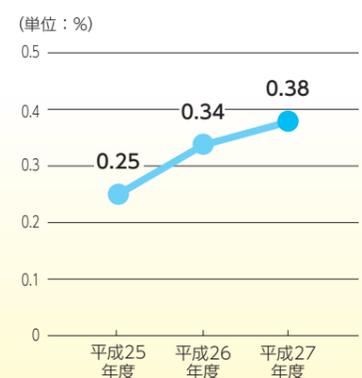


平成28年3月末  
不良債権比率 **7.12%**

#### ROA(総資産経常利益率)

当期は総資産および経常利益ともに増加した結果、ROA(総資産経常利益率)は0.04ポイント上昇して、0.38%となりました。

※ROAII(経常利益÷総資産平均残高債務保証見返を除く)×100



平成27年度  
ROA (総資産経常利益率) **0.38%**

# 地域社会の発展に貢献

松本信用金庫は、地域とともに、人々と明日を目指します。

## 「この街で生きる。」

当金庫は、地元のお客さまとのつながりを大切に、地域密着型金融機関として職員一人ひとりが工夫し、しんきん感のある松本信用金庫を目指しております。また、金融サービスの提供のみにとどまらず、地域社会の活性化に持続的な貢献ができるよう、様々な取組みを積極的に行っております。

### 中小企業の経営支援

- セミナーや講演会の開催
- 創業・経営改善等の支援
- 販路拡大支援
- 相談会の開催
- ビジネスフェア出展のサポート
- 地方創生関連融資商品の拡充



### 地域活性化への取組み

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト（企業連携事業）への参加
- 松本山雅FCの応援と支援
- 森林の里親促進事業
- 地域祭り等行事への参加
- 募金・献血活動
- 「地方創生に向けた連携協定」の締結（長野県・松本市）



### サークル活動

- しんきん同友会
- 「事業主対象」講演会開催
- ゴルフコンペ開催
- セミナー等による情報共有
- しんきん信寿会
- 「年金受給者対象」ふれあい親睦旅行
- 各営業店による口帰り旅行



松本信用金庫  
キャラクター「ジョン君」

● : 中小企業の経営支援   ● : 地域活性化への取組み   ● : サークル活動

### 松本信用金庫の地域貢献活動

平成27年

- 4月 ● 「地方創生推進サポートチーム」創設
- 交通安全「黄色いハンカチ」を新入学児童へ進呈
- 「第5回起業セミナー」開催
- 5月 ● 信寿会ふれあい親睦の旅
- 「おわら風の盆ステージと北陸新幹線にぎわう能登半島の旅」
- 創業成長ファンド「しんきんの翼」による投資育成事業の開始
- 6月 ● 懸賞付定期預金「ジャンボ20th」発売開始
- 「東日本大震災復興支援特別金利定期預金・定期積金」発売開始
- 「地方創生に向けた長野県との連携協定」を締結
- 「信用金庫の日」献血・清掃・募金活動
- 第1回「医療介護経営セミナー」開催
- 「森林の里親事業（しんきんの森林）」もみじの苗木を植樹
- 西支店 仮店舗オープン
- しんきん同友会 春季講演会
- 講師：平田進也氏
- 演題：「カリスマ添乗員から学ぶ地域の魅力」カリスマ添乗員が伝える松本の魅力」
- 7月 ● 「株日本政策金融公庫（国民生活事業部）と業務連携開始
- みらい創造経営塾開講
- 8月 ● 「松本ばんばん」等夏祭りに各店が参加
- 「株商工組合中央金庫と業務提携締結
- 9月 ● 「地方創生」地域ブランド活用企画「発掘！松本安曇野「土産品」コンテスト」
- （松本青年会議所×松本商工会議所×安曇野市商工会との連携）事業開始
- 諏訪信用金庫取引先企業との「第2回若手経営者交流会」開催
- アルウィンにて「がん検診受診率向上イベント」開催（松本市共催）
- 松本山雅FCスイーツフェスタ2015
- 松本山雅FCスイーツフェスタ2015
- 第1次審査会開催
- 10月 ● しんきん同友会 秋季講演会
- 講師：坪田信貴氏
- 演題：「『ピリギヤル』の著者に学ぶ」
- 「森林の里親事業（しんきんの森林）」
- 松本山雅FCスイーツフェスタ2015
- 最終審査
- 地方創生における松本市との「健康寿命延伸都市・松本の創造へ向けた連携に関する協定書」締結
- 第3回若手経営者交流会
- （他金庫取引先企業）
- 11月 ● 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト講演会
- 講師：向井亜紀氏
- 特別金利定期預金取扱開始
- 12月 ● 「発掘！松本安曇野「土産品」コンテスト」審査

平成28年

- 1月 ● ジュニアISA口座開設受付スタート
- 2月 ● もの作り補助金勉強会・説明会開催
- 創業・成長分野サポートローン「医療介護お手元ローン」取扱開始
- 西支店新築オープン
- 3月 ● 「第8回がんばれ！松本山雅FC定期預金」取扱開始

### お客さまと寄りそえる存在でいたい



波田支店 清松 愛

しんきんは、地域に密着した金融機関であり、地域の皆さまあつての存在です。だからこそ地域とお客さまに寄りそい、また足を運びたくなるような心地のよい支店の雰囲気づくりはかかせません。明るく、気持ちのよい丁寧な接客とお客さまの気持ちに寄りそい、さらにお客さまと長く深い付き合いをさせていただけるよう努めています。



### 皆さまのお役に立てる存在であるために

本町支店 支店長代理 矢嶋 慎

毎日、資産形成や融資など様々なご相談とお客さまがお見えになります。そのお一人お一人にとっての最善を一緒に考え、実現する事を心掛けて業務に取り組んでいます。その一つとして事業者さまには課題解決のためのコンサルティング活動を、個人のお客さまにはニーズに沿った細やかな商品提案をしています。地域金融機関として、信頼され、お役に立てる存在であり続ける努力をこれからも続けていきます。



### お客さまとの繋がりを大切に 地域密着の信金マンを目指して

穂高支店 杉野 賢次郎



信用金庫は、地域で集めた資金を地域の中、小企業や個人の方々へ還元することにより、地域社会の発展に貢献していけるよう取り組んでいかなければならないと考えます。そのため、訪問活動を通じてお客さまとのコミュニケーションを図り、信頼関係を構築し、些細なことでもまず、しんきんに相談しようと思っただけでも、日々渉外活動に取り組んでいます。



### お客さま一人一人の一番の相談窓口を目指して

個人ローン推進課 課長代理 宮川 嗣生



しんきんローンセンターは、住宅ローンを中心に、個人のお客さま向けローンの相談窓口として土日営業しております。人生で一番大きな買い物と言われる「住宅」。お客さまの思いも百人百様。その思いを受けとめ、最適なプランをご提案できるように取り組んでおります。地域の皆さまのよりよい暮らしのお手伝いのため、様々なローンを用意し、気軽にご相談いただける窓口を目指します。



### 地域No.1の「しんきんウーマン」を目指して



本店営業部 花岡 真琴

信用金庫は、地域に身近な金融機関として地域経済発展に貢献する使命があります。日々の渉外活動においては、お客さまとのつながりを大切にするとともに、きめ細かな訪問を通じて、第一の相談相手として選んでいただける存在となれるよう、これからも頑張ります。

## 中小企業の経営支援

中小企業（小規模事業者を含む）の経営支援に関する取組み方針

当金庫は、地域に密着したきめ細かい課題解決型金融の推進を図り、経営改善・事業再生等に向けたコンサルティング機能を十分に発揮し、さらに販路拡大や新しい成長分野への進出支援等、新たな資金需要が生み出せるような活動に積極的に支援を行っています。

地域社会のさらなる発展、地域経済の活性化に積極的に貢献し、地域の皆さまの身近な金融機関としてご利用いただけるよう取り組んでいます。

中小企業の経営支援に関する  
態勢整備・取組状況

### 創業・新規事業開拓支援

長野県よろず支援拠点、信州大学、日本政策金融公庫、各地区商工会、商工会議所等と連携し、創業・新

事業支援融資強化を図っております。

創業支援融資	42先	158百万円
経営革新計画策定	2件	

### 「第5回起業セミナー」開催

起業・第二創業を目指す方を対象に「第5回起業セミナー」を開催し、47名の皆さまに参加いただきました。起業を目指す方々の夢の実現を応援するため、起業時の準備から起業後のバックアップ体制、各諸機関等の支援内容の紹介等、様々な起業時の悩みを解決できる場となりました。



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況

### 不動産担保や保証に過度に依存しない融資

平成19年より「担保・保証に必要以上依存しない融資」商品として「スーパーご近所ローン・ご近所ローン」を取扱っております。新規融資・小口融資への積極的な推進商品として地元事業者を応援し経営課題の解決や金融円滑化機能の強化を図っております。

取扱実績 102件 504百万円



### 成長段階における支援

課題解決型金融を担う人材の育成  
取引先企業の潜在力を見極める力である「目利き力」や企業の経営実態に沿った提案力等の具体的課題にアドバイスできる能力を育成するための教育訓練を実施しております。

### 主な教育訓練

目利き力養成講座	外部研修	1名派遣
目利き力実践講座	外部研修	1名派遣
動産アドバイザー養成認定講座	外部研修	1名派遣
目利き力養成研修	金庫内研修	30名受講
融資取引開拓講座	金庫内研修	27名受講
ABL動産評価による企業実態把握力強化講座	通信教育	14名受講

### 事業承継等支援

事業承継体制構築のため、中小企業基盤整備機構と業務提携、協力に関する覚書および信金中央金庫と「事業承継支援サポートプログラム」を締結しております。  
皆さまの事業承継支援を円滑に図れるよう、体制整備に取り組んでいます。

### みらい創造経営塾

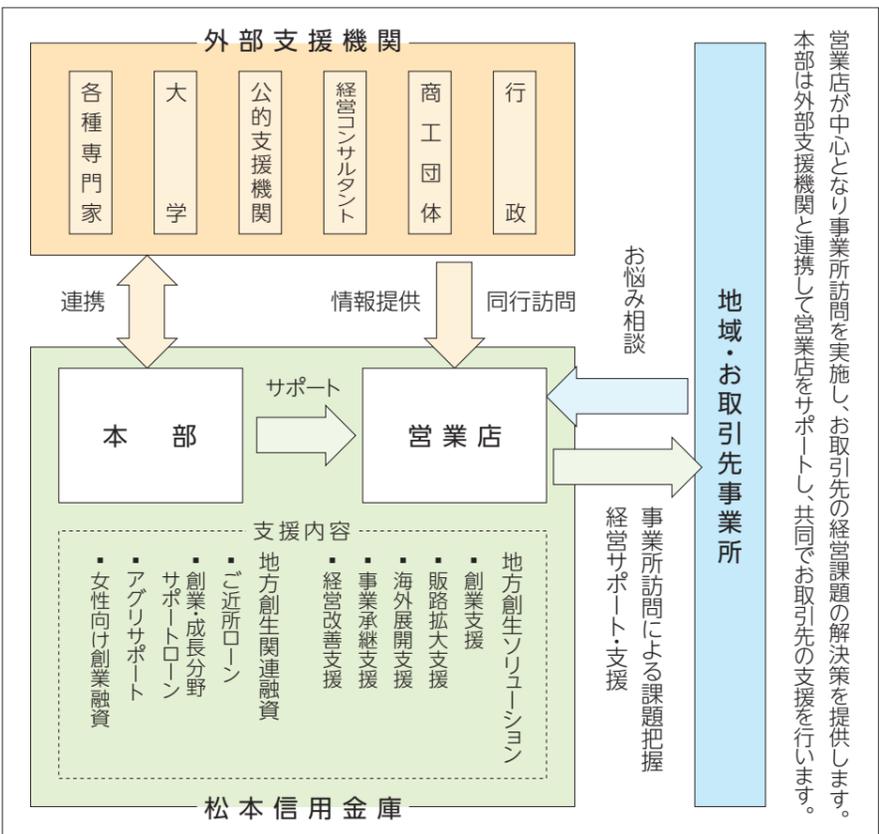
お取引先企業の次世代を担う若手経営者、後継者育成支援を目的として「みらい創造経営塾」を開催し、第

### 地域の面的再生への積極的な参画

人口減少への歯止めと地域社会の維持・活性化に向けた取組として、地方創生サポートチームを創設し、長野県および松本市と「地方創生に向けた連携協定」を締結しました。外部

### 地方創生プロジェクトのフレームワーク

営業店が中心となり事業所訪問を実施し、お取引先の経営課題の解決策を提供します。本部は外部支援機関と連携して営業店をサポートし、共同でお取引先の支援を行います。



8期生21社23名の皆さまにご参加いただきました。今回のテーマは「実践型講座」・「交流」。学び（講義）だけでなく、受講生同士がお互いの事業内容を知り、交流を深めることによる「ビジネスでの連携と発展を促進する」ものであり、受講生同士の交流会や諏訪信金若手経営者会との交流会を開催しました。平成28年度は第9期の講座がスタートしております。



### 経営改善・事業再生支援等

中小企業の皆さまを支援するため、融資部内の専門部署である「融資企画課」では、各エリアの営業店と協力しながら支援機関や専門機関と連携し、経営改善計画策定支援、事

### 外部専門機関や外部専門家と連携した経営改善支援・再生支援等

経営改善計画策定先 (長野県中小企業再生支援協議会)	1先
認定支援機関による経営改善計画策定支援事業(405事業)の経営改善計画策定支援事業取組先(よろず支援拠点等)	15先
抜本的な再生支援 (長野県中小企業再生支援協議会、信州みらいファンド)	1先

### 取引先の事業価値を見極める 中小企業に適した資金供給手法

売掛債権担保融資 11件 120百万円

### 地域活性化への取組み

#### 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト(企業連携事業)への取組み

当金庫は、平成25年2月、松本市が将来の都市像として掲げる「健康寿命延伸都市・松本」の創造への協力を目的とし、「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト「企業連携事業」の係る協定を第1号とし締結以降、「がん検診受診率の向上」および市民の皆さまへの健康に関する情報提供に向けた取組みを松本市と協働で行ってまいりました。

#### 講演会

演題：「がんと向き合う」

「自分の身体と時間を大切に」

講師：向井亜紀氏

平成27年11月17日  
松本市市民芸術会館にて



#### 「健康寿命延伸都市・松本」の創造へ向けた連携に関する協定を締結しました。

連携締結日：平成27年10月26日  
【協定内容】



アルウィンでのがん検診受診率の向上イベント

- (1) 「健康寿命延伸都市・松本の創造」へ向けた連携に関する協定を締結しました。
- (2) 産業の創出、育成に向けた環境整備、企業立地・誘致や松本産品のブランド化など「松本市の経済活性化」へ向けた支援協力
- (3) 観光振興、交流促進や移住など、「松本市の人・情報の交流形成」へ向けた支援・協力
- (4) その他本協定の目的を達成するために必要な事項

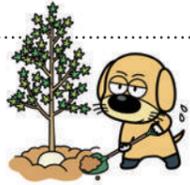
#### 懸賞付定期預金「ジャンボ20th」の取扱い

懸賞付個人定期預金「ジャンボ」は発売当初より好評いただき、20thを迎えました。平成28年度も「ジャンボ21th」を発売しております。



#### 森林の里親促進事業

長野県が推進する「森林の里親促進事業」により、平成25年10月松本市岡田財産区と「森林の里親契約」を締結しました。岡田財産区が所有する芥子坊主(けしぼうず)農村公園内約5haに「しんきんの森」創設のため職員一丸となり森林整備に取り組んでおります。



#### 地域の行事への参加

地域との結びつきを深め、地元のお客さまに日頃の感謝の気持ちを伝えるために、地域の行事に積極的に参加しております。  
毎年多数の参加者と見物客でにぎわう松本市を代表する夏の一大イベント「夏まつり松本ぼんぼん」には第1回より41回連続して参加しております。

#### 松本山雅FCを応援しています！

当金庫はサッカーJ2で活躍する松本山雅FCのオフィシャルスポンサーです。松本山雅FC定期預金・通帳の取扱いによるチーム強化資金の贈呈や、サッカークリニック・ミニサッカー大会の開催など、スポーツ



チーム強化資金の贈呈



松本山雅FC定期預金

#### 防犯・防災訓練を実施

多くの金融犯罪が発生し、大きな社会問題となっております。当金庫としてもお客さまの大切な預金を守るため、防犯振り込め詐欺防止の訓練を行っております。

また、もしもの災害等に備えるため、本店にて防災訓練を実施しました。



防犯訓練(本町支店)



防災訓練(本店)

#### 「信用金庫の日」献血・清掃活動

信用金庫業界では昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」としています。この日役員全員が、金庫の基本理念である地域金融機関としての使命と責任を再認識し、お客さま・地域とのつながりを深める日として、お客さま感謝デーの実施や献血、清掃活動を行っております。



献血



清掃活動

## 松本信用金庫のサークル活動

会員の皆さまの相互の親睦を図るために、当金庫ではサークル活動を推進しております。

### しんきん同友会

事業主の方を中心に、講演会、ゴルフコンペ、情報提供などを通じて会員の連携と昂扬を図っております。

#### 平成27年度 春季講演会

〔演題〕

「カリスマ添乗員から学ぶ地域の魅力」  
「カリスマ添乗員が伝える松本の魅力」

講師：平田進也氏



#### 平成27年度 秋季講演会

〔演題〕

「『ペリギヤル』の著者から学ぶ」

講師：坪田信貴氏



### しんきん信寿会

年金受給者を対象に、「生きがい」をテーマとした会で、旅行、マレットゴルフ、趣味の会を通じて会員相互の親睦と福祉の増強を目指しております。

平成25年度より全店舗で「信寿会」を設立し、活動しております。

#### ふれあい親睦の旅

毎年ご好評をいただいております、しんきん信寿会ふれあい親睦の旅、平成27年度は「おわら風の盆ステーションと北陸新幹線にぎわう能登半島の旅」でした。



### 年金相談

年金の疑問・相談等にお応えしております。

「年金裁定請求にはどのような書類が必要なの？」

「自分はどのくらいの年金がもらえるの？」

「働きながら年金はもらえるの？」等々

各店舗に加え、本店内にある年金相談センターでは当金庫年金アドバイザーが年金に関する各種疑問・相談等にお応えしております。

年金について知りたいこと、確認したいことなどお気軽にご相談ください。

また、各店舗

にて年金相談会を定期的開催しております。日程については最寄りの店舗にお問い合わせのうえ、ご予約ください。



### 西支店が

新しくなりました！

平成28年3月14日、西支店がリニューアルオープンしました。これからも皆さまの安心と信頼に添えてまいりますので、よろしくお願いたします。



## 《地方創生》地域ブランド活用企画

松本信用金庫 × 松本青年会議所 × 松本商工会議所 × 安曇野市商工会

## 本野 松安曇野 「土産品」コンテスト

地方創生への取組みの一環として、松本青年会議所・松本商工会議所・安曇野市商工会との連携（後援）松本市・安曇野市）による地域資源を活用した事業を開催し、地域の魅力発信による観光客増加や地域経済の活性化を図るとともに「お役立ち」の実践による顧客支援を行っています。

●松本青年会議所が将来にわたりに地域で大切にしたい、そして外部

に地域の宝として発信したい地域資産・観光資源を「松本・安曇野宝かるた」として発行しています。この「かるた」に取上げられている地域の宝（絵札）にちなんだ「土産品」を募集したコンテストです。

●「土産品」の中から5品の優秀作品を決定しました。随時、駅・空港等の土産品店で特別ブースを設置して販売していきます。



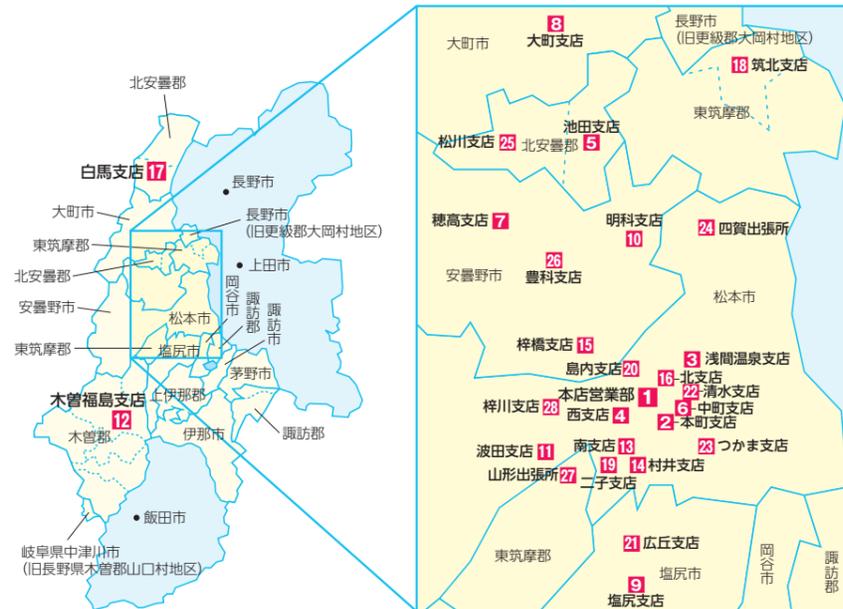
松本・安曇野宝かるた

平成27年 9月末まで	募集
10月～11月	土産品制作期間
12月	土産品審査
平成28年 3月	販売開始

# 松本信用金庫ネットワーク

松本市

## 店舗および営業地区一覽



(平成28年6月末現在)



**1 本店営業部** 両 夜 貸  
住所: 松本市丸の内1番1号  
TEL: 0263(35)0001



**2 本町支店** 両 夜  
住所: 松本市深志2丁目3番9号  
TEL: 0263(32)5670



**3 浅間温泉支店** 貸  
住所: 松本市浅間温泉1丁目15番10号  
TEL: 0263(46)2220



**4 西支店**  
住所: 松本市渚2丁目4番1号  
TEL: 0263(25)6450



**6 中町支店**  
住所: 松本市中央3丁目11番3号  
TEL: 0263(32)6320



**11 波田支店**  
住所: 松本市波田9812番地6  
TEL: 0263(92)3077



**13 南支店** 夜 貸  
住所: 松本市宮田4番2号  
TEL: 0263(26)2233



**14 村井支店** 夜  
住所: 松本市村井町南4丁目4番3号  
TEL: 0263(58)4080



**16 北支店**  
住所: 松本市桐1丁目2番36号  
TEL: 0263(35)5525



**19 二子支店**  
住所: 松本市大字笹賀5213番地1  
TEL: 0263(26)8811



**20 島内支店**  
住所: 松本市大字島内4588番地1  
TEL: 0263(47)3000



**22 清水支店** 夜 貸  
住所: 松本市清水1丁目9番8号  
TEL: 0263(34)2200



**23 つかま支店**  
住所: 松本市筑摩2丁目8番5号  
TEL: 0263(27)0300



**24 四賀出張所**  
住所: 松本市会田589番地  
TEL: 0263(64)2950



**28 梓川支店** 夜 貸  
住所: 松本市梓川907番地1  
TEL: 0263(78)6000



**10 明科支店**  
住所: 安曇野市明科中川手3760番地2  
TEL: 0263(62)3201



**7 穂高支店** 両 夜  
住所: 安曇野市穂高5964番地5  
TEL: 0263(82)3100



**8 大町支店** 両  
住所: 大町市大町3206番地6  
TEL: 0261(22)1600



**9 塩尻支店** 両 夜  
住所: 塩尻市大門八番町2番13号  
TEL: 0263(52)1180



**26 豊科支店** 両 夜 貸  
住所: 安曇野市豊科南穂高515番地1  
TEL: 0263(72)7007



**15 梓橋支店**  
住所: 安曇野市豊科高家5186番地1  
TEL: 0263(72)0133



**5 池田支店**  
住所: 北安曇郡池田町大字池田4170番地  
TEL: 0261(62)3101



**21 広丘支店**  
住所: 塩尻市大字広丘原新田215番地58  
TEL: 0263(52)5800

- 両 両替機
- 夜 夜間金庫
- 貸 貸金庫



**18 筑北支店** 夜  
住所: 東筑摩郡麻績村麻4106番1  
TEL: 0263(67)4000



**17 白馬支店** 夜  
住所: 北安曇郡白馬村大字北城1330番地1  
TEL: 0261(72)3790



**12 木曾福島支店** 貸  
住所: 木曾郡木曾町福島6169番地1  
TEL: 0264(22)2487



松本信用金庫ATM



**27 山形出張所**  
住所: 東筑摩郡山形村1721番地7  
TEL: 0263(98)3820



**25 松川支店**  
住所: 北安曇郡松川村5794番地491  
TEL: 0261(62)6111



ローンセンター  
年金相談センター

### 店舗外現金自動預払機一覽

所在地	設置場所
松本市	松本ステーションビル (MIDORI)
	信大附属病院 ●相澤病院
松本市	●松本合同庁舎
	●松本市役所
安曇野市	安曇野市役所
松本市	井上デパート
	イオン南松本店
	松本パルコ店
	イオンタウン松本村井
	西友島内店
	西友笹部店
	アップルランド南松本店
	アップルランド宮瀨店

所在地	設置場所
松本市	アップルランド寿店
	カインズホーム梓川店
塩尻市	西友塩尻西店 西友塩尻野村店
大町市	ザ・ビッグ信濃大町店
東筑摩郡	アイシティ21
	イオンタウン信州山形
安曇野市	ザ・ビッグ穂高店
	穂高ショッピングセンター アミー
	スワンガーデン安曇野
	ベイシアあづみの堀金店
北安曇郡	ザ・ビッグ信州池田店
	西友松川店

●日曜・祝日休業 ●土曜・日曜・祝日休業

## しんきん ローンセンター

松本城前しんきん本店にローンセンターを開業しております。住宅ローンをはじめ各種ローンのご相談を専門スタッフが承ります。お気軽にご相談下さい。 **年間相談窓口も同時開設**

平日お忙しいあなたも土日はしんきんローンセンターへお出かけ下さい。

**営業日**

平日 (9:00~15:00)

土・日曜日 10:00~17:00

◆お問い合わせはお近くの営業店またはローンセンターへ

**場所**

松本信用金庫本店内

松本市丸の内1番1号

0120-0263-16

### 営業地区一覽

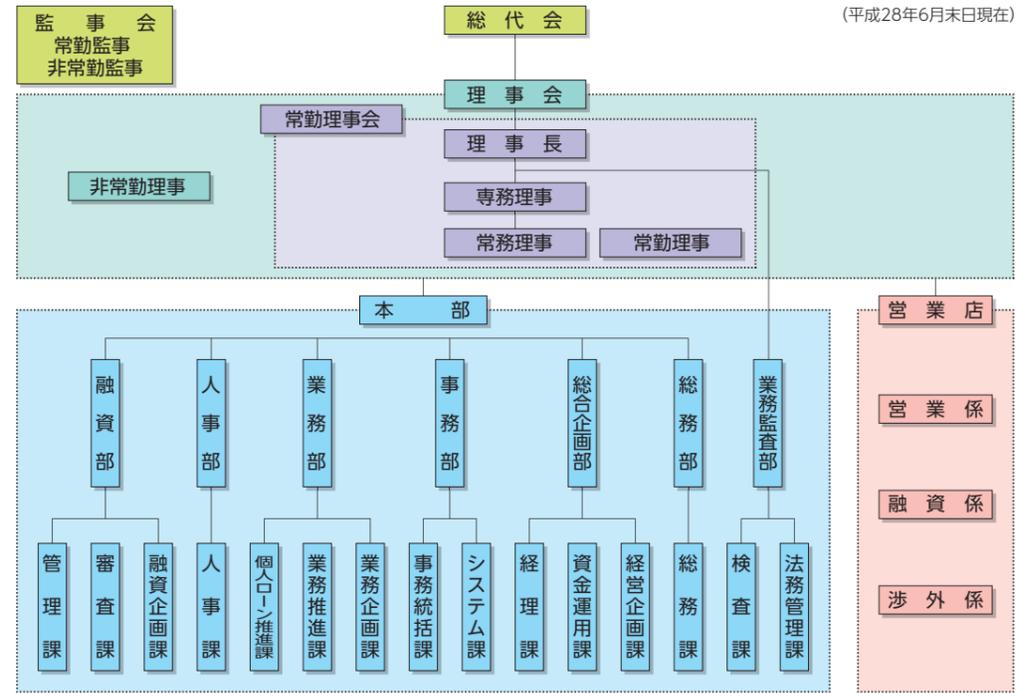
松本市	大町市	茅野市	北安曇郡
岡谷市	塩尻市	上伊那郡 (除く飯島町・中川村・宮田村)	長野市 (旧更級郡大岡村地区)
諏訪市	安曇野市	木曾郡	岐阜県中津川市
伊那市	諏訪郡	東筑摩郡	(旧長野県木曾郡山口村地区)

# 役員一覧／組織図／事業内容／当金庫の歩み

## 役員一覧

- (平成28年6月末日現在)
- 理事長(代表理事) 田中 鈴生
  - 専務理事(代表理事) 山崎喜美男
  - 常務理事(総務部長) 横澤 達郎
  - 常勤理事(事務部長) 窪田 智基
  - 常勤理事(融資部長) 洞 修二
  - 常勤理事(総合企画部長) 鶴見 明夫
  - 常勤理事(業務部長) 横山 俊一
  - 理事(非常勤) 井上 保
  - 理事(非常勤) 百瀬 方康
  - 常勤監事 草間 則之
  - 監事(非常勤) 齊藤 正昭
  - 監事(非常勤) 関 和夫
- ※1 理事 井上保、百瀬方康は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
 ※2 監事 関和夫は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## 組織図



理事会：理事会は当金庫の理事全員によって構成され、金庫の重要事項について決議をします。理事長等の代表理事はこの理事会で選任されます。なお、毎回監事も出席しております。  
 常勤理事会：当金庫の常勤役員によって構成され、日常業務はこの常勤理事会の決定を踏まえて行われます。  
 監事会：当金庫の監事全員で構成され、その職務に関する重要事項について協議・報告をします。

会計監査人の名称：新日本有限責任監査法人

(平成28年6月末日現在)

## 松本信用金庫の主な事業内容

- 預金業務**  
当座預金・普通預金・貯蓄預金・通知預金・定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、譲渡性預金等を取り扱っております。
- 貸出業務**  
(1)貸付  
手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取り扱っております。  
(2)手形の割引  
銀行引受手形、商業手形及び荷付為替手形等の割引を取り扱っております。
- 有価証券投資業務**  
預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
- 内国為替業務**  
送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っております。
- 附帯業務**  
(1)代理業務  
①日本銀行蔵入代理店  
②地方公共団体の公金取扱業務  
③信金中央金庫の代理店業務  
④(株)日本政策金融公庫等の代理貸付業務  
(2)保護預り及び貸金庫業務  
(3)有価証券の貸付  
(4)債務の保証  
(5)公共債の引受  
(6)国債等公共債及び証券投資信託の窓口販売  
(7)保険商品の窓口販売  
(8)保険業法第275条第1項により行う保険募集  
(9)電子債権記録業に係る業務

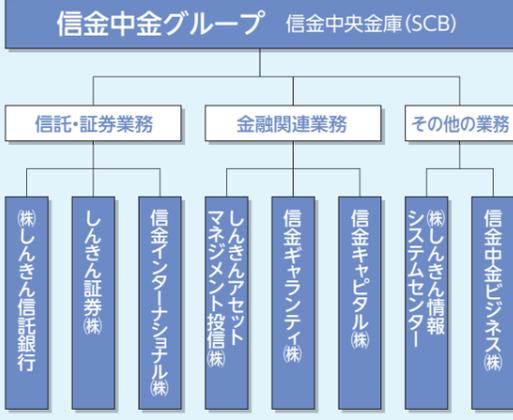
## 信金中央金庫及び信用金庫業界のネットワーク



- 資産運用額 34兆6,535億円 (平成28年3月末現在)
- 信用金庫の中央金融機関
- 金融債発行機関

信金中央金庫(略称：信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として、昭和25年に設立されました。信金中金は、「個別金融機関」と「信用金庫の中央金融機関」という2つの役割を併せ持つ金融機関であり、資金調達額は、信用金庫から預け入れられた預金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて32兆6,433億円(平成28年3月末残高、総資産は34兆8,876億円)のほどです。このように、信金中金は、わが国多数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。

- 預金量 ..... 134兆7,471億円
- 信用金庫数 ..... 265金庫
- 役員員数 ..... 11万468人 (平成28年3月末現在)



## 当金庫の歩み

- | 大正  | 昭和  | 平成                                 |
|---|---|------------------------------------|
| 11年2月 ● 有限責任松本信用組合設立 (松本市役所内)                 | 4年9月 ● 本店社屋新築(松本市大名町72)                       | 12年12月 ● ISO9002:1994の認証取得         |
| 24年5月 ● 本町支店開設(初代支店)                          | 4年9月 ● 本店社屋新築(松本市大名町72)                       | 13年3月 ● 投信窓販の開始                    |
| 26年10月 ● 信用金庫法による松本信用金庫に改組                    | 24年5月 ● 本町支店開設(初代支店)                          | 4月 ● スポーツ振興くじ「toto」の払戻開始           |
| 36年10月 ● 事務機械化スタート(普通預金会計機導入)                 | 26年10月 ● 信用金庫法による松本信用金庫に改組                    | 14年11月 ● 個人年金保険の取扱開始               |
| 41年10月 ● 為替全国加盟店と取引開始                         | 36年10月 ● 事務機械化スタート(普通預金会計機導入)                 | 15年3月 ● 個人向け国債の取扱開始                |
| 44年12月 ● 日本銀行と当座預金取引開始                        | 41年10月 ● 為替全国加盟店と取引開始                         | 7月 ● IYバンク銀行(現セブン銀行)とのATM提携開始      |
| 45年11月 ● 日本銀行蔵入代理店に指定                         | 44年12月 ● 日本銀行と当座預金取引開始                        | 9月 ● 外貨宅配サービス業務開始                  |
| 46年10月 ● 新本店建築落成式及び50周年記念祝賀式挙行                | 45年11月 ● 日本銀行蔵入代理店に指定                         | 9月1月 ● ローンセンター開設                   |
| 55年5月 ● 新総合オンラインに移行                           | 46年10月 ● 新本店建築落成式及び50周年記念祝賀式挙行                | 5月 ● 法人向けインターネットバンキング取扱開始          |
| 57年6月 ● 店舗外現金自動支払機を松本駅ビルに設置(第一号)              | 55年5月 ● 新総合オンラインに移行                           | 6月 ● キャッシュカード総合補償制度加入              |
| 58年3月 ● オンライン全国信金ネット完成                        | 57年6月 ● 店舗外現金自動支払機を松本駅ビルに設置(第一号)              | 9月 ● 個人向けインターネットバンキング取扱開始          |
| 63年10月 ● 長野県ネットサービス(NNS)がスタート(県下金融機関カードの提携利用) | 58年3月 ● オンライン全国信金ネット完成                        | 9月 ● 投資信託の全営業店での窓口販売開始             |
| 4年6月 ● 本店に別館建築落成                              | 63年10月 ● 長野県ネットサービス(NNS)がスタート(県下金融機関カードの提携利用) | 9月 ● ICカード、生体認証取扱開始                |
| 6年10月 ● 預金金利の完全自由化スタート                        | 4年6月 ● 本店に別館建築落成                              | 9月 ● 地球温暖化防止国民運動チームマイナス6%へ参加       |
| 8年6月 ● 懸賞付定期預金「ジャンボ」を発売                       | 6年10月 ● 預金金利の完全自由化スタート                        | 12月 ● 「みらい創造経営塾」設立                 |
| 9年12月 ● 梓川支店(28番目)開設                          | 8年6月 ● 懸賞付定期預金「ジャンボ」を発売                       | 12月 ● 本店耐震工事完了                     |
| 11年12月 ● ホームページ開設                             | 9年12月 ● 梓川支店(28番目)開設                          | 22年4月 ● 県内6信金と八十二銀行とのATM相互利用サービス開始 |

# 総代会制度

総代会は信用金庫の最高意思決定機関です

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織形態の金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一会員一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。

しかしながら、当金庫は会員数が大変に多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算に関する事項、定款の変更、役員を選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて

## 第95期通常総代会の議題

平成28年6月23日に開催した第95期通常総代会において、左記のとおり報告ならびに決議されました。

### ① 報告事項

第95期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)  
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

### ② 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 会員除名の件
- 第4号議案 理事および監事の任期満了に伴う役員選任の件



て、総代や会員との「コミュニケーション」を大切にし、様々な経営改善に取り組んでおります。

### 総代の任期と定数について

- 総代の任期は3年です。
- 総代選任のため、当金庫の地区を9区の選任地区に分ち、会員数に応じて総代の定数を定めております。
- 総代の定年は78歳です。
- なお、平成28年6月末現在の会員数は40,106名、総代数は120名となっております。

### 当金庫の総代選考基準について

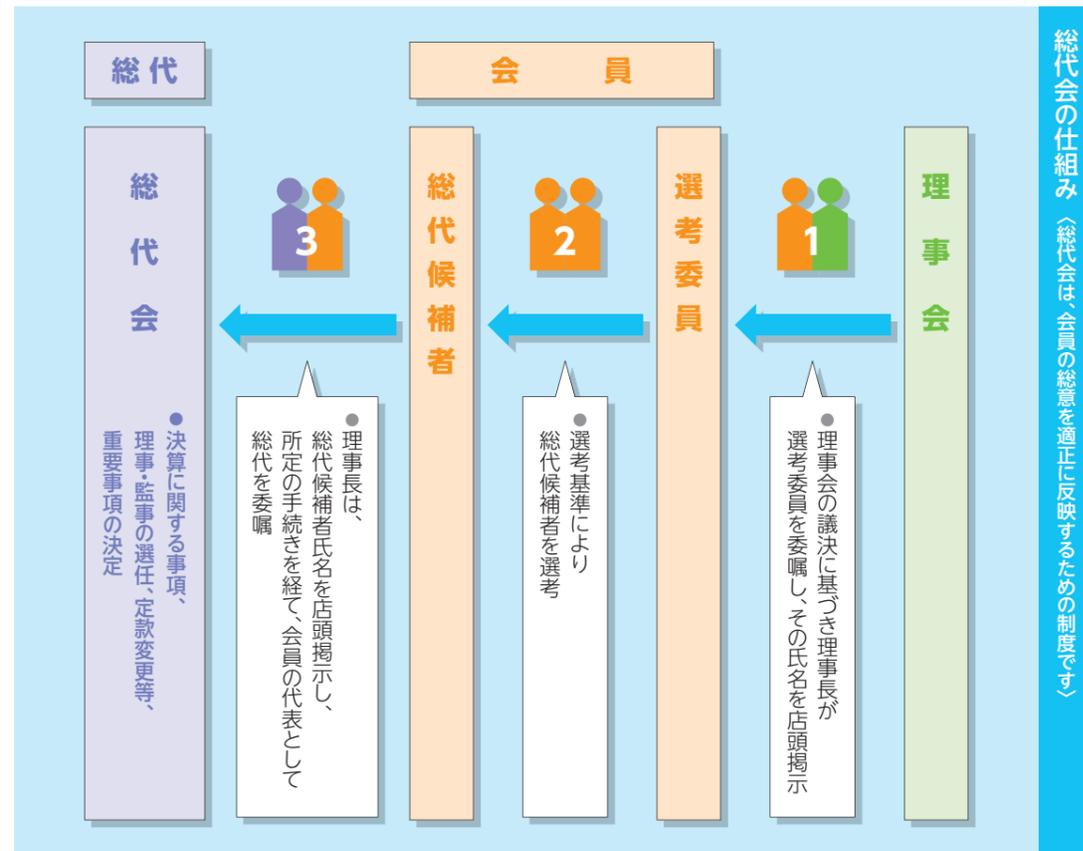
- ① 資格要件  
当金庫の会員であること
- ② 適格要件  
● 総代として相応しい見識を有している方  
● 良識をもって正しい判断ができる方  
● 地域における信望が厚く、総代として相応しい方  
● 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方  
● 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する方  
● その他総代選考委員が適格と認めた方

## 総代一覧

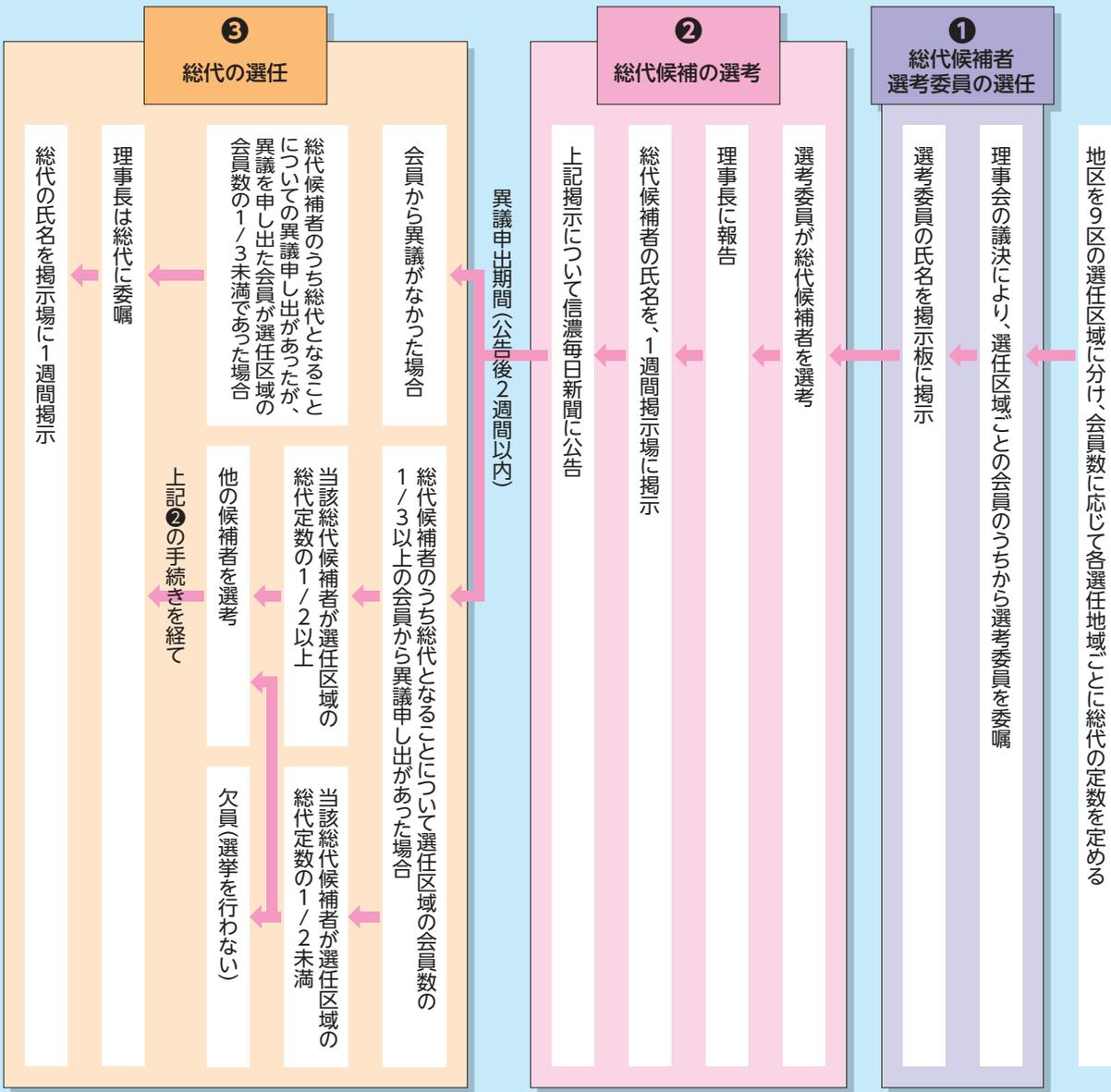
選任区域	人数	氏名	回数	就任
第1区 松本市	6名	縣 正長	2	就任
第2区 松本市	13名	齊藤 茂行	4	就任
第3区 松本市	10名	関 喜久子	2	就任
第4区 松本市 東筑摩郡	15名	松沢 宏	1	就任
第5区 松本市	15名	小原 文彦	1	就任
第6区 松本市 安曇野市	19名	木藤 利光	1	就任
第7区 松本市 安曇野市 東筑摩郡	10名	沖 今朝勝	2	就任
第8区 大田市 北安曇郡	17名	永瀬 完治	3	就任
第9区 塩尻市 木曾郡 東筑摩郡	15名	降旗 憲治	6	就任
		石川 信也	4	就任
		大蔵 治	3	就任
		野村 弘	6	就任
		大槻 和人	4	就任
		宇治 正皓	6	就任
		山口 智也	5	就任
		井内 猛男	4	就任
		内山 岩雄	2	就任
		滝沢 貢吉	1	就任
		齋藤 一郎	4	就任
		小川原 浄	2	就任
		高橋 秀生	3	就任
		井澤 厚	11	就任
		鈴木 健之	2	就任
		二山 良一	2	就任
		杉野 精一	4	就任
		倉科 隆至	1	就任
		中野 悦實	1	就任
		奥村 猛	1	就任
		黒崎 俊介	4	就任
		浅川 雅史	2	就任
		西浦 孝	3	就任
		石川 信也	4	就任
		大宮 康彦	6	就任
		林 博	6	就任
		上條 英雄	3	就任
		清沢 由幸	3	就任
		河内 龍佑	3	就任
		高橋 道人	1	就任
		宮嶋 昭治	4	就任
		下里 泰郎	3	就任
		齊藤 正昭	5	就任
		山口 匡夫	6	就任
		宇留賀元亮	8	就任
		丸谷 義一	8	就任
		堀江 保	4	就任
		武田 善彦	1	就任
		高島 清次	6	就任
		中野 成人	4	就任
		小林 磨史	1	就任
		小野 秀幸	7	就任
		金井 宏道	3	就任
		西川 禎人	7	就任
		奥原 宰	4	就任
		大宮 康彦	6	就任
		澤田 宗雄	2	就任
		富成 敏文	1	就任
		原 一宏	2	就任
		丸山英二郎	3	就任
		宮下 正孝	3	就任
		宮下 正孝	3	就任
		花岡久美子	1	就任
		花岡 貞夫	4	就任
		大輪 安實	3	就任
		藤澤 正佳	1	就任
		望月 一将	1	就任
		福澤 倫治	1	就任
		吉澤 隆夫	5	就任
		蒲生 義治	1	就任
		関 治	2	就任
		降旗 敬二	2	就任
		山村 和永	1	就任
		飯村 益男	6	就任
		古屋 昇	1	就任
		小林 昇	3	就任
		小林 文夫	2	就任
		高山 政登	1	就任
		降旗 陸碩	7	就任
		堀内千三郎	6	就任
		藤澤 幸治	1	就任
		小柳 昭教	2	就任
		小松 兼俊	5	就任
		平林 一富	2	就任
		宮島 秀光	3	就任
		青木 一	6	就任
		柴原 薫	2	就任
		宮原 雅彦	1	就任
		斎藤 一彦	4	就任
		小口 松年	1	就任

(敬称略、平成28年6月末現在)

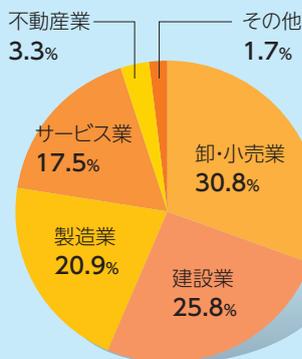
### 総代会の仕組み (総代会は、会員の総意を適正に反映するための制度です)



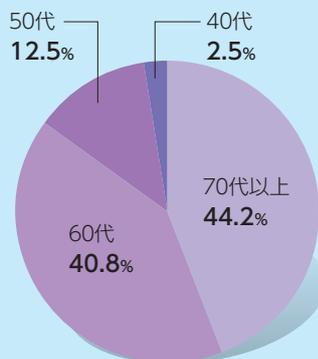
総代が選任されるまでの手続きについて



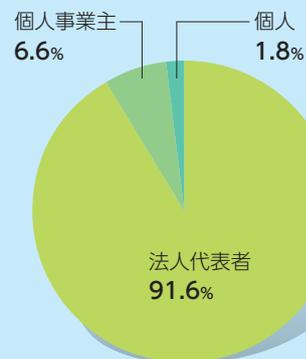
業種別



年代別



職業別



総代の属性別構成比

※法人役員の方は属されている法人の業種で分類しています。